

「狼煙」プロジェクトへ参加しました

第12回となる「狼煙」プロジェクトへ参加いたしました。

このプロジェクトは、「狼煙」を再現し地域をつなぐことで、交流・連携・絆を深めることを目的としています。今年も昭和KDE様のご協力により、上げることができました。

当日は晴れで、早朝は少し寒さを感じましたが、霧もなく勝光山もはっきりと見え、山頂からの眺望が良いことを期待し、市役所前での出発式に5名が参加しました。その後、自治振興センターを9時30分に出発し、昭和KDEまで車に乗り合わせ、そこから約40分かけて狼煙上げ場所を目指して歩きました。途中まで登ると下界が見え始め、すばらしい！今回は家族連れが多く子供たちも元気で登りました。目的地に到着すると、先発隊により狼煙の煙突の組み立ても終わっていました。陽も差し、風もなくとても良い条件でした。点火の時間まで周囲の展望をしながら話が弾んでいました。天気が良くて来てよかったよ！と心を鼓舞され、11時36分に点火！想像していたとおりに上がりました。早速記念撮影をして、他地区の狼煙場所を眺望することにしました。口和・上高自治振興区は残念ながら見えませんでした。高、西城（平子自治会）、本村、峰田、庄原、敷信、山内の自治振興区はよく見えましたが、皆さん感激。すべての地域で上がるのを見届けた後、弁当を食べ交流を深めました。帰りの足取りも皆さん軽やかでした。また、昨年について山頂まで飛脚伝令を務められた庄原陸友会の山脇さん、柳浦さん、大変ありがとうございました。



市役所前で出発式・記念撮影

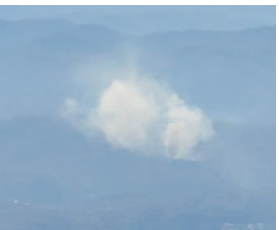
伝令「飛脚」ホラ貝の合図で一斉にスタート



山登り頑張りました

伝令「飛脚」到着

狼煙に点火 →



高自治振興区・本村自治振興区

峰田自治振興区

庄原自治振興区

敷信自治振興区

山内自治振興区



西城「平子自治会」

山頂からの眺望

山の弁当は最高

福祉関係者懇談会を開催

社会福祉部
高齢者福祉部

11月13日(水)自治会長、社会福祉部、高齢者福祉部、民生委員児童委員、一人暮らし高齢者等巡回相談員、おたがいさまネット訪問員等が一堂に会し、日頃の見守りや支え合い活動などの理解と相互連携について認識を深めるとともに、地域情報の共有などを目的とした「福祉関係者懇談会」を開催し、日頃、地域で見守りや支えあいを行っている関係者の情報交換を行いました。

つづいて、12月に行う「歳末在宅施設慰問」の実施について該当者の確認等を行いました。

北自治振興区では、12月を「皆んなで声を掛け合い、助け合い運動強調月間」と定め、歳末を安心安全に送られ、新年を迎えていただくよう各自治会挙げての活動をお願いしています。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。



「高齢者の防災研修会」を開催

北地区老人クラブ連合会
高齢者福祉部

近年の異常気象により、ゲリラ豪雨や台風等が多く発生し、多大な災害が生じています。昨年の豪雨や今年の台風においても、全国の死亡者数は300余名を超え、その多くが高齢者であり適切な避難行動をとっていなかったとみられています。

災害時において高齢者が適切に避難行動をとるためには、高齢者が平時から防災に関する理解を深め、また必要な準備を行っておくことが重要です。

庄原市では、全地域を3年間で「高齢者の防災研修会」を市老人クラブ連合会に研修事業を委託し、市内各地区老人クラブ連合会ごとに開催することになりました。今年度は5地域で実施されることとなり、当北地区が最初で11月8日に開催しました。

住田会長より、この研修会の意義・目的について挨拶があり、平成22年7月16日の庄原豪雨災害のあの悲惨さを忘れず、風化させてはいけません。この大事な教訓をもとにして、非常時には高齢者がともに声を掛け合って避難するよう、今日の研修会で防災に関する理解を深めて頂きたいと要請がありました。

研修では、“日ごろからの災害に対する備え・避難行動について”と題して、市・危機管理課 防災専門員 伊達英樹様から講話があり、パワーポイントを使って、消防士で経験したことも交えながら、日本は自然災害・土砂災害が多く、①雨が多い ②山地が多くもろい地質の山が多い ③川は急流が多い。国内で起きた災害10件を映像で紹介。

土砂災害は、①がけ崩れ ②土石流 ③地滑り等の種類があり、集中豪雨の時に発生するので自らの地域をよく把握しておく。命を守るための3つの心得、①ハザードマップで危険箇所を確認 ②雨が降り始めたら、情報を確認 ③豪雨になる前の早めの避難。

日頃から災害に備えましょう、●家族で、防災対策や災害時の対応について話し合っておきましょう。●情報の入手先を確認しましょう。●非常持ち出し品を準備して避難のとき、両手が自由に使えるように、リュックサックなどにまとめましょう。など具体的に話して頂きました。

最後に、避難行動要支援者の避難について、災害発生時に自ら避難することが困難で、何らかの支援が必要な方については、地域で協力し合いながら、避難施設への移動を支援しましょう。また災害時に声が掛け合えるように、普段からの近所づき合いが大切です。とアドバイスされました。

高齢者が安心・安全に生活できるよう、高齢者自身が、災害を我がこととして日頃から備えを行うとともに、安全に避難を行えるように地域をあげての支援体制づくりも欠かせないことを学んで終了しました。



不法投棄ごみのパトロールと スイセン球根植付け

環境衛生部

11月17日(日)地区内の不法投棄ごみのパトロールとスイセン球根の植え付けを行いました。
不法投棄ごみのパトロールは地区内を2班でパトロール、古タイヤやマットなどがあり即刻回収しました。
また、同時に篠堂地区にある庄原豪雨災害復旧記念碑付近のロータリー部にスイセンの球根を植えつけました。先ず、今までに植え付けた場所の草取り作業を行った後、球根を追加で植付けて覆土、表面を均して終了です。天気にも恵まれて、皆様のご協力が無事終了いたしました。
今年も国内各地で自然災害による大きな被害がありました。私たち区民も9年前の災害を忘れることなく、地域づくりや防災活動を推進して行きましょう。
来春には立派な花を咲かせてくれることと思います。是非当地を訪れてご覧ください。



手際よく・美味しく調理できました！

生涯学習部

11月13日(水)今年4回目の男性料理教室を開催しました。講師は市保健医療課健康推進係の栄養士高橋さんです。

メニューは「アジの南蛮漬け、糸こんにゃくのサラダ、根菜汁、牛乳かん」の4品でした。最初にレシピの内容と調理のポイントの説明に続いて、皆さん役割分担に沿って黙々と手を動かされていました。今回も手際よく調理でき、みんな揃って試食会。アジはもう少し揚げてもよかったかな？、こんにゃくのサラダも美味しいね。根菜汁は薄味だけど野菜の味が良く出て美味しいね！牛乳かんはシロップを全部入れたから少し硬くなったね。等々、皆さんお互いに講評しながら美味しくいただきました。

次回は令和2年2月21日(金)に開催しますので、初めての方も是非ご参加ください。



一般介護予防事業「地域で元気を育てる会」

社会福祉部

11月12日(火)庄原市社会福祉協議会主催で、サロンやデイホームなどの世話人さんを対象に、県北レクリエーション協会 田中一裕さんを講師にお迎えし、お勧めのレクリエーションを学びました。まず「楽＝手を省けば楽になる」、「楽しい＝手を加えれば楽しくなる」、どちらがいいですかの講師の質問になるほどとうなずく皆さん。その後、右人差し指でウナギ、左手のひらを輪にしてわな、にして二人一組で、逃げる・捕まえるを同時に行う「うなぎつかみ」や、手遊び「茶摘み」♪などで、会場は盛り上がり笑顔いっぱいでした。最後は、あめ玉じゃんけんで1位から順にぼたぼたメダルを全員もらいました。身近なもので和気あいあいできるレクリエーションを教えてくださいました。



「笑って歌って脳トレで元気いっぱい！」

濁川「くつろぎの郷」

11月15日(金)今朝は大変冷え込みました。寒いね寒いねが挨拶で始まりましたが、入院しておられた方も来てくださり安心しました。

まず、血圧測定、そして元気よく歌を歌い、喉の渇いたところでお茶を飲みながら雑談、笑顔いっぱいにくつろいでおられました。くつろいだ後は、音楽に合わせて体操。また、指・脳トレ体操もやりました。

昼食は、麦の入ったサツマイモごはんを食べながら、窓越しに見る紅葉はきれいで心が癒されました。

午後からは、まちがいさがし、時計の計算など一生懸命、脳活をしておられました。最後はジャンケンゲーム、勝つと景品(お菓子)がもらえるので、勝たれるたびに歓声が聞こえました。お茶を飲み、今日も声を出して笑い良かったね。元気でまた会いましょうで終わりました。



自治振興センター火災避難訓練 と大掃除のお知らせ

交通防災防犯部

自治振興センター火災避難訓練と自治振興センターの大掃除を次のとおり実施します。師走に入りお忙しいとは存じますが多数ご参加いただきご協力ください。

日時 令和元年12月19日(木)
13時30分から16時(予定)

場所 北自治振興センター

※この時期、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

○2019年度全国統一防火標語

『ひとつずつ いいね！で確認 火の用心』

第74回秋季ゲートボール大会を開催 北地区ゲートボールクラブ

11月22日(金)庄原市北公園ゲートボール場で第74回北地区秋季ゲートボール大会を開催し、3チームが熱戦、結果は次の通りでした。

優勝 Cチーム(田邊可夫)
準優勝 Bチーム(前岡 賢)
第3位 Aチーム(前岡陽子)

